

外 科 学

1 担当教員名

【 研究指導教授 】 教授 児 玉 章 朗
【 科目担当者 】

2 教育目標

(1) ねらい

学生は、血管疾患の病態、血行力学的な考え方を理解する。

(2) 学修の到達目標

- ① 学生は、末梢動脈疾患の病態を説明できる。
- ② 学生は、末梢動脈疾患の病態に応じた血行再建の必要性を説明できる。
- ③ 学生は、腹部大動脈瘤の手術適応と適切な手術法を説明できる。
- ④ 学生は、B型大動脈解離の病態に応じた適切な治療法を説明できる。

3 授業内容

【 講 義 】	末梢動脈疾患の病態生理、診断、および治療法について講義する。 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト手術と二次治療について講義する。
【 演 習 】	末梢動脈疾患に対する機能的検査法について演習する。
【 実験研究 】	末梢動脈疾患に対する血行再建術と下肢救済、中長期予後に関する臨床研究を行う。

4 成績評価の方法・基準

研究の進展状況に応じて授業での発表やレポートで定期的に評価し、研究方法について議論する。
成果が出たら、関連主要学会で発表する。
学会発表での議論を含めて、英文論文として発表する。

5 教科書・参考図書

Rutherford's Vascular Surgery. 9th ed. Cronenwett JL and Johnston KW, eds. Philadelphia: Elsevier; 2019.

6 準備学習(予習, 復習等)及び必要な時間

事前にテキストの関連箇所を目と通しておく。
1週間に、5時間程度の予習・復習が望ましい。

7 課程修了・学位授与方針と当該授業科目の関連

血管外科に関する論文作成を通じて、末梢動脈疾患，あるいは大動脈疾患での高度な専門知識と論理的思考を伴う研究実践力，特に専門領域での様々な課題に対応できる実践力を修得できる。

8 課題(試験・レポート等)に対するフィードバック方法

レポートは評価後に返却される。

内容に不足・誤りがある場合は再提出を求める。

9 履修上の留意点

特になし

10 オフィスアワー

職名	氏名	曜日	時間帯	場所	連絡先
教授	児玉章朗	木	14:00～17:00	D棟7階教授室	内線 80218